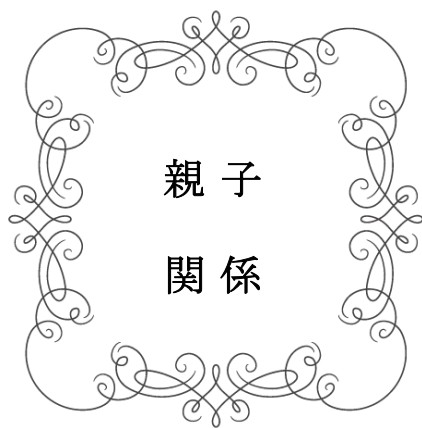




ちょっと立ち読み用 PDF ファイル



親子
關係



子どものテストの点数が悪くても、
たとえクラスでびりであっても、
私は何も気にしません。

ただ、うちの子がいい顔をしてい
るかどうか、日々それが私にとっ
ての重大事です。





自分から子どもが離れていこうとすると、親不孝者と罵るのはとてもない話で、精神的に未成熟です。

子どもは親から離れていくものです。離れていく態度を示した時、祝福できないといけません。

また子どもをかばってはいけません。「あなたならできるから行ってきなさい。できるだけ羽ばたいて遠くに行きなさい」というのが、賢明な親のはずです。自分達が重荷にならないように自分のことは自分でやり、子どもを遠くへ行かせようとするのです。





「どうすれば楽しく子育てができますか？」と質問を受けることがあります。間違えてはいけません。子育ては楽しいものではないのです。

このような言葉から分かることは、最初から心が半分逃げているのです。

子育ては遊びではありません。その大変なことを自分の義務として自ら引き受け、真剣にやるのです。すると、ものすごく実りが多く、子育てが苦痛でなくなってきます。そのうち喜びが得られるようになります。すると、早くそこから解放されるというものなのです。

引き受けなければならない義務であれば、真剣に取り組み、専心することがコツです。





夫婦
關係



この社会を根本的に変えるには、

女性が変わるしかありません。

パートナーを選ぶのは女性です。

男性の経済力ではなく、自分を愛

してくれる人を選んで結婚しない

といけません。女性が厳しい目で

男性を選ぶようになると、男性は

変わらざるを得なくなります。





自分の愛する女性を手放さないと
いけないことが起こるかもしれま
せん。それでも、愛する女性が別
の男性を選んだのなら、喜んで手
離せる。これが愛です。

愛着と愛は違います。愛着であれ
ば手放せないのです。しかし、愛
は手放せるのです。

愛する人の望むことをしてあげた
いというのが、愛なのです。





多くの人は、血縁関係で大変悩んでいます。子どもが両親との距離感を取り間違えることにより、親が家庭の中にズカッと入り込んでくる。そのことを許してしまうと、夫婦関係は混乱してしまいます。

それは、まだ親と子というカプセルの中に入っていて、精神的に未熟だということです。親にいつまでも甘えてはいけません。精神的に大人になっていたら、母親はどうでもいい存在で、ただの友達になるはずです。

本来、一番大切なのは夫婦関係です。その夫婦関係の間に親族が介入してくることは論外です。それを、夫婦の間で防御するだけの力を持っていないといけません。







離婚をしたり、片親が亡くなってしまったり、一番弱く苦しんでいる立場の親子がいます。その子ども達が心に傷を受けないでしっかり育つことまで考えられるのが、本当にいい社会です。金銭的なサポートだけでなく、心のレベルのサポートができないと、成熟した社会とは言えないのです。





五感を研ぎ澄まし、全身で学ぶことが大切です。深い思想的なものをヒントに、人々から、様々なものから学びとろうとするのです。

普段、そのように生きている人は、小さな子どもの一言からも学ぼうとします。あるいは花から、自然から学ぼうとします。それを神の言葉、啓示だと思って耳をかたむけられるのです。

研ぎ澄まされた、繊細な高い感受性で生きるのです。



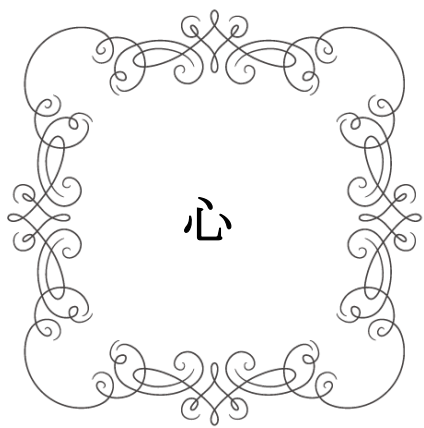


私は誰も崇拝しないように、と伝えています。崇拝していると、その人の言うこと、やることはすべて真理だと思ってしまうのです。すると、その人は自分の意見を持たなくなってしまう。

人を崇拝したり信仰したり、盲信をしないで、冷静に何が正しいかを自分で判断し、自分の力で自立して生きることが大切です。

信仰を否定するわけではないのですが、何かにぶら下がって救いを求めているようでは、人間として自立できません。







この世界は才能を高く評価します。
才能は、心のレベルの一番表層の
部分です。ところが、心が綺麗か
どうかは、まず評価の対象になり
ません。もっと深い部分の徳目は、
さらに評価されていません。

評価されるもの、評価できるもの
は、浅いのです。しかし、評価の
対象にならないものほど本質です。
心の深い部分をどれだけ清めてい
くかで、ものの考え方や生き方が
変わってくるのです。





暴力は、非暴力には絶対に勝てないということを、人類はもうすぐ学ぶと思います。非暴力が、暴力よりも、はるかに強いのです。

それが人間の本性になった時、人類は大きく成長し、いずれ人類共通の精神的遺産となるでしょう。

まだ、そこまでに達していないので、どうしても競争をします。それは、早く通過しないといけません。



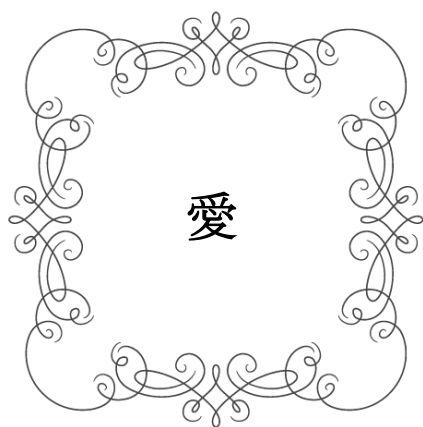


人間は言った言葉と心の中が違っています。平気で嘘をつくのです。

難しいですが、まずは自分の本心と話している言葉を一致させる努力をしてみてください。

それが、嘘をつかないということです。







愛には 5 つの種類があります。

全生命に対する愛、隣人への愛、
自己への愛、それから神への愛が
あり、最後に夫婦の愛があります。

夫婦の愛が最高のもので、これを
超える愛はありません。神への愛
よりも夫婦の愛の方がレベルが高
いのです。





素晴らしいシェフが作った料理は、美しいです。一皿ひとさらが芸術作品であり、シェフは料理を使って美を表現しているのです。それに私たちは感動し、美味しいと感じます。

生命を提供してくれた生き物、すべての生命に対して尊敬の念を持つシェフ。このような心を持っている人が自分の最高の技術を使い、最高の心で作るから、最高の料理が生まれます。そのとき、私たちは美を食べているのです。言い換えると、作ったシェフの愛を食べているのです。





「自分は愛されるに値しない、
人に愛されるような資格がない」
と、ほとんどの人が思っています。

潜在意識下、無意識下で、自分が
幸せになれるはずがないと思い込
んでいるのです。

忘れてはいけません。人を愛する
人は、必ず愛されるのです。





すごく美しい風景を見て、

何も考えず、生きる。

心がその瞬間を感じている。

それが、愛です。



「ぴ・よ・こ・と 2 ～ぴよらかハート～」

ちょっと立ち読み PDF ファイル

著者：竹下雅敏

シャンティ・フーラにて販売中

shanti-phula.net